

第1回白老町まち・ひと・しごと創生有識者会議

会議要旨

日 時	令和元年7月26日（金） 10:00～12:00
場 所	白老町役場 第2会議室
出席者	牧野委員長、西尾委員、岩田委員、渡邊委員、蒲原委員、古川委員、臼杵委員、辻委員、野本委員、手塚委員 計10名
事務局	【企画課】 工藤課長、温井主幹、安藤主任、金子主事、吉井主事 計5名

1. 開 会

2. 委員紹介・委嘱状の交付

3. 副町長挨拶

4. 委員長選任

○ 委員長 → 牧野委員 異議なし

○ 副委員長 → 星 委員 異議なし

5. 議 事

(1) 白老町まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価検証について（平成30年度分）

【委 員】 社人研から出されている、人口推計値のなかで、全国の人口減少率に対して、白老町の人口減少率は大きいのか、少ないか。

【事 務 局】 全国の人口減少率よりも若干早く進行している。今後しっかりと対策をしていきたい。

【委 員】 KPIの評価について、どのような評価をしているか。

【事 務 局】 2年に1回実施している町民意識調査の結果を基に評価を行っており、加えて、役場内部や国の統計データの3つを根拠にKPIの指標として取り扱っている。

【委 員】 町民意識調査の実施結果はどうか。

【事 務 局】 今回の町民意識調査では、2,000人に発送し、およそ30%、600件から回答を頂き、その結果を反映している。

【委 員】 総人口の目標値はKPIに盛り込まれているか。

【事 務 局】 人口ビジョンの推計値ではどこまで維持するのかを謳っているが、総合戦略のKPIの中には盛り込まれていない。

【委 員】 人口ビジョンの人口目標を知りたい。

【事 務 局】 本日の資料に記載はないが、人口ビジョンの中では記載している。2040年は14,000人、2060年に11,000人の目標を掲げている。

【委 員】 当初の人口目標よりも大きく人口が減少しており、平成30年に社人研の人口推計値が下方された。次期戦略ではどのような目標値をたてるのか。

【事 務 局】 第2期総合戦略策定においては、人口ビジョンの修正もしていく。できるだけ乖離の少ない目標を定めていきたい。有識者の方にもご意見をいただきたい。

【委 員】 総合戦略と総合計画の人口推計値は一致しているか。

【事務局】総合計画に記載されている人口目標は、社人研の数値と近い数値となっているため、総合戦略のものと乖離している。次期、総合計画、総合戦略は連動させる予定であり、人口についてもあわせて設定したい。

(2) 地方創生推進交付金事業の評価検証について（平成30年度）

【委員】事業評価シートに予算の計画額や実績額が記載されているが、中には評価に必要な数値が足りない部分もあることから、次回以降、可能な範囲でよいので詳細なデータを示してもらいたい。

【事務局】今後、そのようにしたい。

【委員】事業評価シートの記載が漠然としていることから、評価が難しいのではないかと。

【事務局】資料の2-1にある程度記載はしているが、今後、資料の作りこみを検討したい。

【委員】4-6、4-7の評価が難しく、DMOの申請をしたと説明があったが、申請をして達成ではない。計画を作るという目標に対し計画ができたという評価でいいか。

【事務局】事務局としても評価が甘いと感じている。委員の方々に適正に評価していただきたい。

【委員】各事業の講師、アドバイザーが知らない方が多く、人材の選定をどのようにしているのか。また、参加者が一部の関係者だけになってはいないか。

【事務局】委託事業で実施しているため、委託業者が講師などの人材を選定し、その中で町が選択している。参加人数やPR方法等、今後検討していく。

【委員】人材について、もう少し身近な方で、いい方がいないのか疑問に思う。

【委員】4-6について、当初、まちづくり会社を設立する予定であったが、DMOを設立することになったにも関わらず内部評価がAというのは甘いのではないかと。まちづくり会社とDMOは法人として性格が異なり、取り扱う事業も異なるため、400万円もかけて計画書をつくったのであれば、評価は甘いと思う。関係課と内部評価を再度検討してほしい。また、DMOに関する業務委託の受託先は町外、地元の業者どちらか。

【事務局】まちづくり会社の設立に向けた事業計画の策定支援、プロモーション強化についてはプロポーザルを行い、それぞれからご提案を受けた中で決定した。事業者は町外である。

【委員】町はよく外部のコンサルタントを使うが、その事業等についてコンサルが責任をとるとは限らない。人員不足で大変だと思うが自前でやった方がいいと考える。可能な限り、役場で安易に委託しないで内部でしっかり検討いただきたい。

【委員】地域が主体的に取り組まなければ、自分ごととして捉えられない。自分たちの達成感が重要ではないか。

【事務局】まち・ひと・しごと総合戦略の策定にあたっては、人口ビジョンの分析を主として委託している。

【委員】事業評価シートに、活動したことは記載されているが、進捗状況、成果などがもう少し示されると評価がしやすいのではないかと。

【事務局】ご指摘のとおり、進捗状況等記載していきたい。

【委員長】評価の仕方の説明で「C」が「効果がなかった」とあるが、事業を行う以上、効果が全くなかったということはないのではないかと。「C」を「想定よりも効果が得られなかった」と解釈してよいか。

【事務局】効果が薄かったという意味で評価して差し支えない。

【委員】ワーキングチームとはなにか。

【事務局】各課事務担当者レベルで構成される組織である。